

2024 年度

## 授業料免除及び徴収猶予

# 申請要項

### 目次

I. はじめに	…P.2
II. 申請対象者	…P.3
III. 申請の受付	…P.5
IV. 申請書類	…P.5
V. 選考結果	…P.7
VI. 申請後の授業料	…P.7
VII. 免除申請に係る Q&A	…P.7
VIII. その他	…P.9

## 1. はじめに

授業料免除及び徴収猶予は、経済的理由によって納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められた者で、授業料の免除を希望する者について、選考の上、全額又は一部の額が免除される制度です。

なお、申請は前期分と後期分それぞれで行う必要があります。

ご提供いただいた情報については、奈良女子大学授業料免除等業務のために利用され、その他の目的には利用されません。

### ～必ずお読みください～

#### 【重要事項】

- 本申請要項は日本人大学院生及び **2020 年 3 月**以前より在学の留學生が対象です。日本人学部生及び **2020 年 4 月**以降入学の留學生は、適用される授業料免除制度が異なりますので、ご注意ください。
- 申請受付期間を過ぎた申請は一切認めません。
- 指定された期日までに必要書類が提出されない場合、免除及び徴収猶予については、書類不備による「不許可」とします。
- 選考期間中に書類不備や確認が必要な事項が見つかった場合は、申請受付後でも追加の書類を求めたり、事実を確認したりすることがあります。学生生活課から連絡があった場合は速やかに対応してください。
- 申請書類に事実と異なる記載をした場合や、実際にあった収入を申告していないことが判明した場合は許可された免除等を取り消すことがあります。近年、所得に関する申告漏れが目立ちますので、正確に記載・申告をするようにお願いします。
- 申請後、授業料の納付に関する通知が届くことがありますが、免除等申請者は選考結果が通知されるまで徴収が猶予されますので、授業料は納付しないでください。

## II. 申請対象者

日本人大学院生及び 2020 年 3 月以前より本学に在学する留学生のうち、申請する学期において全期間在学している者で（申請する学期の途中で休学、退学を予定している者は申請できません）、次のいずれかに該当する者です。

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者  
（本学が定める「学力基準」及び「家計基準」を基に選考します。）
- ② 申請前 6 か月以内において、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難であると認められる者  
（本学が定める「家計基準」を基に選考します。）

「申請前 6 か月以内」とは、

前期分授業料免除の場合 : 2023 年 10 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

後期分授業料免除の場合 : 2024 年 4 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日まで

※日本人大学院生及び 2020 年 4 月以降に入学の留学生は、適用される授業料免除制度が異なるため、本申請要項に記載しているものの対象とはなりません。

### 1. 学力基準

以下の「学力基準」を満たす者を学業優秀とします。

	年次	基準
学部 (留学生)	2 回生以上	前年次までに標準修業単位数(2 回生 31 単位、3 回生 62 単位、4 回生 93 単位)以上を修得し、かつ、前年次までの学業成績の学力平均値が 1.95 以上の者
博士前期課程	1 回生 (留学生除く)	大学における学業成績の学力平均値が 1.95 以上の者
	2 回生	前年次の学業成績の学力平均値が 1.95 以上の者
博士後期課程	1 回生 (留学生除く)	大学院博士前期課程における学業成績の学力平均値が 1.95 以上の者
	2 回生以上	前年次までの学業成績の学力平均値が 1.95 以上の者

#### 【注意事項】

1. 学力平均値とは、S・A の修得単位数×3、B の修得単位数×2、C の修得単位数×1として換算した値を総取得単位数で割った平均値（小数点第 3 位切り捨て）のことをいいます。（学部学生の GPA とは異なります。）
2. 卒業に要する科目以外の単位数は含みません。
3. 一人親世帯、生活保護世帯等経済的困窮度が著しく高い特別の事情のある者についての学力基準は、学業成績の学力平均値が 1.75 以上の者とします。

## 2. 家計基準

申請者の属する世帯の前年 1 年間の収入等が概ね上限目安表の金額を超えないこと。ただし、年収が目安を超えている場合でも、就学者・障害者・長期療養者がいる等の家庭状況によって免除となる場合があります。

なお、**留学生は本人及び日本で生活を共にする家族の世帯について判断します。**本国で生活している家族の収入は算入しませんのでご注意ください。

### 【上限目安表】

		学部生		博士前期課程		博士後期課程	
世帯人数	通学区分	給与	給与以外	給与	給与以外	給与	給与以外
1人	自宅	257万円	116万円	265万円	124万円	317万円	160万円
2人	自宅	328万円	168万円	345万円	180万円	431万円	240万円
	自宅外	391万円	212万円	408万円	224万円	494万円	284万円
3人	自宅	360万円	190万円	381万円	205万円	478万円	273万円
	自宅外	422万円	234万円	444万円	249万円	541万円	317万円
4人	自宅	378万円	203万円	402万円	220万円	508万円	294万円
	自宅外	441万円	247万円	465万円	264万円	571万円	338万円
5人	自宅	398万円	217万円	425万円	236万円	540万円	316万円
	自宅外	461万円	261万円	488万円	280万円	602万円	360万円

### 【「給与」・「給与以外」について】

・「給与」とは以下のものをいいます。

給与：俸給、給与、賃金、役員報酬、歳費、賞与、専従者給与 等

年金：老齢年金、遺族年金、障害者年金、企業年金、共済年金、恩給 等

その他：傷病手当金、児童扶養手当金、生活保護法による扶助費及び失業給付金、日本学術振興会特別研究奨励金、J S T 科学技術振興機構が実施する「次世代研究者挑戦的研究プログラム」等により支援される生活費相当額、TA 及び RA の手当等

・「給与以外」とは以下のものをいいます。

自営業：農業・商業・工業・林業及び水産業所得、開業医・弁護士・著作業・公認会計士・外交員・大工・左官などの職業による所得 等

その他：家賃・地代収入、一時所得（退職金、保険金、資産譲渡による所得、山林所得等）、利子や株の配当、家族等からの仕送り、給付型奨学金 等

### 【独立生計者について】

日本人大学院生のうち以下の要件を全て満たしている者については、独立生計者として申請することができます。独立生計者として認定された場合、父母等の収入ではなく独立生計として申告された世帯における収入で判断します。

- ① 所得税法上、父母等（配偶者を除く）の扶養家族でない者
- ② 父母等と別居している者
- ③ 健康保険において、本人又は配偶者が被保険者になっている者
- ④ 本人又は配偶者に収入があり、その収入について所得証明書が発行される者

※留学生については、独立生計者として申請することなく、日本で生活している自身の世帯収入で選考します。

### III. 申請の受付

申請書及び該当する書類を準備の上、以下の期間内に申請してください。なお、特別な事情で期間内に申請できない場合は、学生生活課学生支援係へご相談ください。

	申請受付期間	受付時間	受付会場
前期	4月5日（金）から4月9日（火） ※土日を除く	9：00～13：00 14：00～17：00	大学会館3階 小集会室
後期	10月2日（水）から10月4日（金）	9：00～13：00 14：00～17：00	大学会館3階 小集会室

※12：00～13：00の間は混雑することが多く、30分以上お待ちいただく場合もありますのでご注意ください。

窓口受付とあわせて、郵便での受付も行います。（上記申請受付期間内に必着のこと。）

◎送付先：〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学 学生生活課学生支援係 宛

郵送の場合は封筒の表に「授業料免除申請」と朱書きし、郵送後はその旨学生生活課へメールでお知らせください。件名は「授業料免除申請」とし、本文に学籍番号と所属と氏名を明記願います。

<送信先：syougakuenjyo@cc.nara-wu.ac.jp>

書類到着後、受付番号を返信してお知らせします。なお、返信にはお時間をいただきますのでご了承ください。（概ね到着後2日以内に返信します。）

#### 【注意事項】

1. いかなる理由があっても、申請受付期間を過ぎての申請は受理しません。
2. やむを得ず提出できない必要書類は、申請受付時に指定された提出期日までに提出してください。
3. 選考期間中に書類不備や確認が必要な事項が見つかった場合は、申請受付後でも追加の書類を求めたり事実を確認したりすることがあります。学生生活課から連絡があった場合は、速やかに対応してください。

（最近、留守番電話サービスに接続されない電話が多く見受けられ、連絡がとりにくくなっています。学生支援係の電話番号を登録し、不在着信にお気づきの際は折り返すようお願いいたします。）

### IV. 申請書類

#### 1. 申請様式

申請様式については大学 HP に掲載しています。「必要書類チェックリスト」を参照した上で、必要な書類を各自でダウンロードし提出してください。

#### 【注意事項】

- ・各様式の記入例を必ず確認の上、記入誤りや記入漏れ等のないように注意してください。
- ・記入の際は黒のボールペンを使用し、訂正する場合は修正液を使わず、二重線をひき訂正箇所に訂正印を押印してください。
- ・各期で様式が変更となる場合がありますので、期をまたいで使用しないようにしてください。
- ・Excel 版や Word 版に入力して作成する場合は以下の点に注意してください。

①「署名」と指定されている部分は、自署すること

- ②該当する部分に○をつけたり、チェックボックスに印をつけたりする箇所に記入漏れがないようにすること
- ③シートの大きさ等を変えないように作成すること



**【入手先】**

大学 HP の「トップページ → 学生生活 → 奨学援助▶入学料免除・授業料免除」から印刷してください。

**2. 標準修業年限超過者について**

標準修業年限（学部4年、修士2年、博士3年）を超えて在籍する者が授業料免除及び徴収猶予の対象となるのは、標準修業年限超過に特別な事由があると認められる場合のみで、超過期間は原則として1年です。

申請希望者は、所定書類を提出してください。

**【注意事項】**

- ・休学や留学といった理由による場合でも、年数を超えていれば必要です。
- ・「標準修業年限超過者の授業料免除等申請対象事由書」は、本人作成と指導教員作成の2種類あります。  
申請希望者は、学生作成用の事由調査書を作成のうえ、指導教員に教員作成用の事由調査書の作成を依頼してください。

**【入手先】**

大学 HP の「トップページ → 学生生活 → 奨学援助▶入学料免除・授業料免除」から印刷してください。

**3. 指導教員所見（私費留学生のみ）**

私費留学生が授業料免除及び徴収猶予を申請する場合、「私費留学生授業料免除申請に係る指導教員所見」（様式9）の作成を指導教員へ依頼し、申請時に持参するか、後日指導教員から学生支援係に提出してもらうようにしてください。

**【入手先】**

大学 HP の「トップページ → 学生生活 → 奨学援助▶入学料免除・授業料免除」から印刷してください。

**4. 各種証明書類**

- ・収入に関する書類等は、当該書類の日付を確認した上で最新の状況がわかるものを提出してください。
- ・はがきのコピー等を提出する場合は、受給者の氏名を確認しますので、宛名がわかるように印刷してください。
- ・市町村発行の書類については、マイナンバーの記載がないものを提出してください。

**5. その他**

- ・A4サイズより小さい書類を提出する場合は、A4サイズにコピーするか、A4用紙に貼り付けて提出してください。  
※長期療養に関する領収書等は月ごとに分け、A4用紙に貼り付けること。
- ・複数の項目に該当するため、提出書類が重複する場合、提出は1通で構いません。

## V. 選考結果

### 1. 結果通知の方法

申請時に希望された宛先と大学に届け出られている住所をもとに6月下旬～7月上旬に郵送します。住所変更等があった場合には速やかに学務課に届け出るようにしてください。

結果通知を発送しましたら、その旨を掲示板等でお知らせします。

### 2. 結果通知の時期

前期分：6月下旬～7月上旬（予定） 後期分：12月下旬～1月上旬（予定）

※お知らせから1週間経っても指定した住所に届かない場合は、学生生活課学生支援係まで申し出てください。

### 3. 選考結果

- ・選考は前期・後期ごとに行いますので、それぞれで選考結果が異なる場合があります。
- ・免除可能な予算額が限られているため、必ずしも許可されるとは限りません。
- ・提出期日までに証明書等の必要書類が提出されていない場合、書類不備による「不許可」とします。
- ・申請内容及び提出書類に虚偽の事実が判明した場合は、免除等決定後でも許可を取り消します。
- ・制度の変更に伴って、授業料免除額が従来から変更になる場合がありますのでご注意ください。

## VI. 申請後の授業料

申請後、選考結果が通知されるまで徴収が猶予されますので授業料は納付しないでください。

選考の結果、全額免除を許可されなかった場合、結果通知に同封されている用紙に記載の支払方法に基づいて大学が定める日までに納入してください。なお、徴収猶予が許可された場合、前期分授業料は8月末日まで、後期分授業料は2月末日まで支払いが猶予されます。

## VII. 免除申請に係る Q & A

例年よく質問があるものについてまとめています。

何かわからないことがある場合は、下記の Q & A を確認してみてください。

それでもわからない場合は、P.9 に記載の〔問い合わせ先〕にご連絡ください。

Q1. 申請書類はどこでもらえますか？	A1. 申請書類については大学の HP より各自でダウンロードし、印刷してください。 〔掲載場所〕 大学 HP → 学生生活 → 奨学援助 ▶ 入学金免除・授業料免除
Q2. 申請期間中にどうしても大学に行けない場合はどうすればいいですか？	A2. 会場での受付とあわせて、郵送での受付を行いますので、そちらをご利用ください。いずれの方法でも必ず申請期間内に提出してください。





Q3. 所属によって日程が決まっていますか？	A3. 受付期間中であれば、いつ申請をしても構いません。
Q4. 受付会場での待ち時間はどれくらいですか？	A4. 時間帯にもよりますが、例年の状況からお昼休みと放課後の時間帯は混雑が予想されます。30分以上お待ちいただくこともありますので、余裕を持ってお越しください。
Q5. 万が一申請期間に間に合わなかった場合はどうなりますか？	A5. いかなる事情でも一切受付いたしませんので、ご注意ください。
Q6. 申請期間までにすべての必要書類が整わない場合はどうしたらいいですか？	A6. 本来は必要書類がすべて揃っているのが理想ですが、どうしても間に合わない場合は、書類が整っていない状態で構いませんので、申請期間中に必ず申請をしてください。書類が整っていないことを受付時に申し出て、その際に指定される提出期日までに残りの書類を提出してください。
Q7. 家計基準(P.4)を超えている場合でも申請できますか？	A7. 記載している家計基準はあくまでも目安です。ご自分で判断できない場合は、一度申請してみることをお勧めします。
Q8. 祖父母と同居していますが、生計は別で立っています。その場合は祖父母の証明書類等も必要でしょうか？	A8. 「同居している」、「所得税法上父母等の扶養親族である」のどちらかに当てはまる場合は同一生計者とします。そのため、質問のような状況の場合は祖父母の証明書類等を提出する必要があります。
Q9. 私はアルバイトをしています。その場合、収入に関する証明書を提出する必要がありますか？	A9. <u>留学生及び独立生計者として申請される大学院生は、本人の収入に関する書類が必要です。</u> それ以外の場合、本人は「就学者」に該当するため収入に関する証明書は不要です。
Q10. 奨学金等を受給している場合、受給金額は収入に含めますか？	A10. 「就学者」に該当する場合は収入に含めません。ただし、留学生及び独立生計者として申請される大学院生が給付奨学金を受給している場合、収入に含めます。  なお、JST 科学技術振興機構※の採用者で生活費相当額を受給している場合は、 <u>就学者であっても収入に含めます。</u>  ※次世代研究者挑戦的研究プログラム事業の「SGC+プロジェクト」等
Q11. 〔様式 1〕の◎収入に関する事項の家族の収入について記入の仕方がよくわかりません・・・。	A11. 職員のほうで記入をしますので、わからなければ続柄の欄だけを埋めて提出して頂いても構いません。
Q12. 低額の副収入に関する書類は提出しなくていいですか？	A12. 低額の収入であっても提出が必要です。 収入があるとわかっていて申告しなかった場合、虚偽の申請とみなされ「不許可」となることがありますので十分注意してください。
Q13. 長期療養の領収書が手元にないのですがどうしたらいいですか？	A13. 6ヶ月以上治療をしていることがわかる書類を提出した上で、提出があった領収書については控除することができます。領収書がない分は控除されません。病院による支払証明でも構いませんので、領収書を紛失した場合は一度病院に確認してください。



Q14. 単身赴任等で別居している家計支持者の帰省のための交通費は控除されますか？	A14. 控除されません。
Q15. 留学生です。収入に関する証明書は誰の分を提出すればいいですか？	Q15. 本人及び日本で生活を共にする家族全員分の収入に関する証明書が必要です。 <u>母国で生活している家族の書類は不要です。</u>
Q16. 前期の申請です。兄弟姉妹が春に入学するため、在学証明書が申請期間に間に合いません。どうしたらいいですか？	A16. 受付の際に、その旨を伝えてください。受付時に指定された提出期限までに提出してください。

## VIII. その他

- ・要項をよく読んで、余裕を持って申請書類の準備をしてください。
- ・何かわからないことがあれば、下記に記載の〔問い合わせ先〕までご連絡ください。  
 ※平日の9：00～17：00の間でお問い合わせください（土日祝休業）。  
 ※申請期間中、質問等がある場合には受付時間をさけてお電話いただくか、受付会場（大学会館3F小集会室）までお越しください。

〔問い合わせ先〕

奈良女子大学

学生生活課学生支援係（F棟1階）

TEL：0742-20-3258 / 0742-20-3550

Mail：[syougakuenjyo@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:syougakuenjyo@cc.nara-wu.ac.jp)